

後から図面番号や図面名の変更が簡単な図面枠

内容：実施設計の途中で図面を増やしたり、減らしたりすると、図面番号がずれてしまいます。枚数が少なければ気合いで修正できますが、多くなると気が滅入りますよね。そこで、この図面枠を使うと、後で図面番号をずらしても簡単に変更できます。他にもDRA-CADのテキストコードを多用していますので、何かと便利に使えます。また、図面枠外にあるレイヤ管理表を使うとレイヤの統一がしやすくなりますし、表示範囲の記憶もしてあるので、キーボード割り付けしてお使い下さい。

仕様：A3ヨコ図面縮尺1/1の図面枠です。図面番号は01から99まで対応（図面番号は半角で入力のこと）。図面枠自体は、誤って編集しないようオーバーレイで挿入してありますので、はじめに「A3図面枠」を自社の図面枠に編集してください。また、A2サイズやA1サイズは、これを参照して各自作成してください。なお、テキストコードの仕様により、ご使用のパソコンによっては、意図しない文字が表示されることもありますので、ご了承下さい。

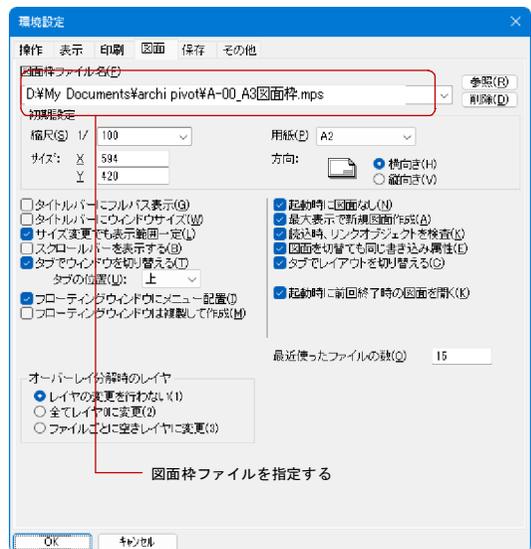
操作手順

1. サンプルファイルをダウンロードします
- ① 右のダウンロードボタンをクリックして「hint02.zip」ファイルをダウンロードします。展開すると「A-00_A3図面枠.mps」と「A3図面枠.mps」が出てきます



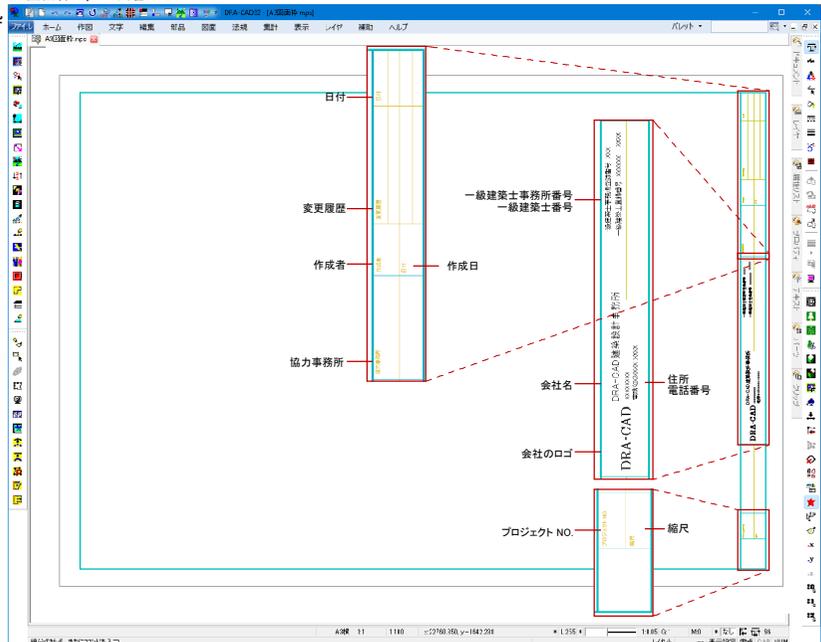
2. 環境設定で図面枠を登録する
- ① [環境設定] → 「図面」タブの「図面枠ファイル名」に「A-00_A3図面枠.mps」を指定します

[環境設定] → 「図面」タブ



3. 図面枠を編集する
- ① A3図面枠.mpsを開き、自社の枠に変更し、上書き保存します

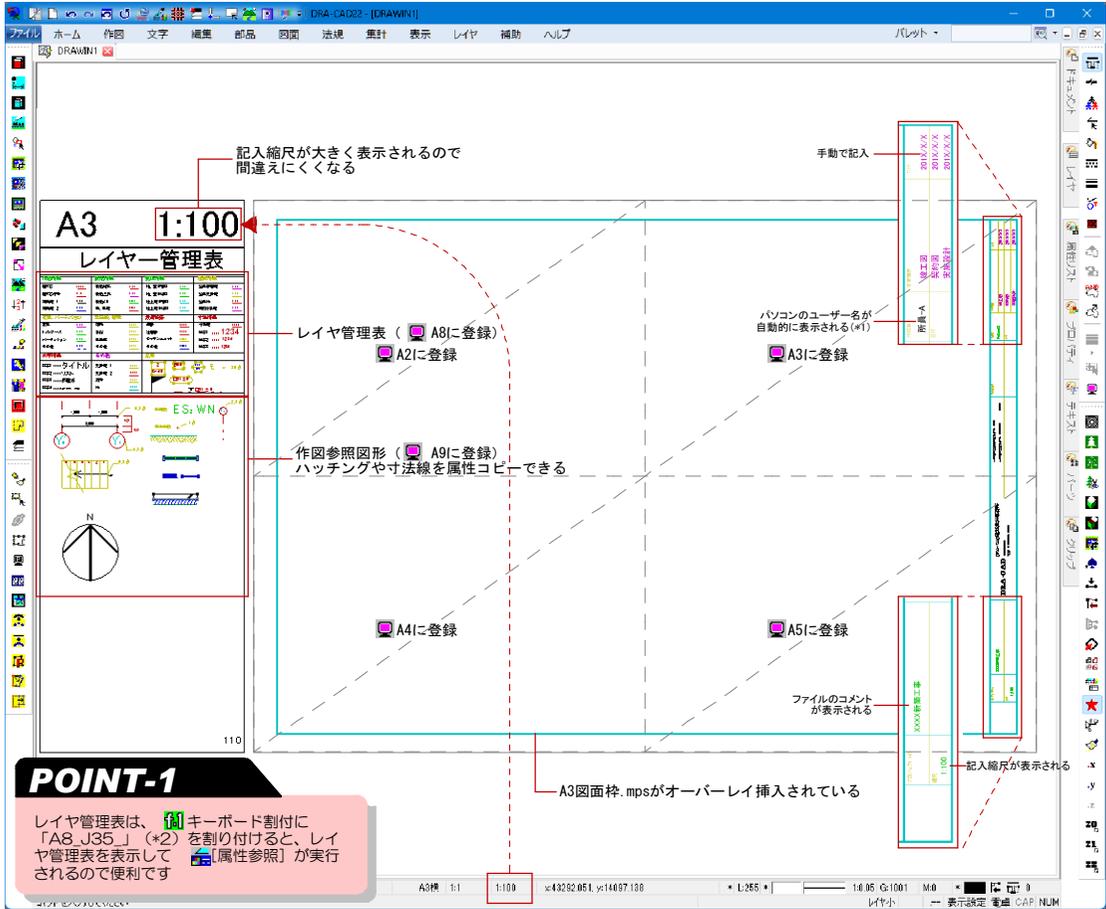
A3図面枠.mpsの内容



4. [新規図面] をクリックする

① 記入縮尺1/100のA3図面枠が表示されます。保存するまでは、図面名や図面番号は表示されません

新規図面を開いた状態



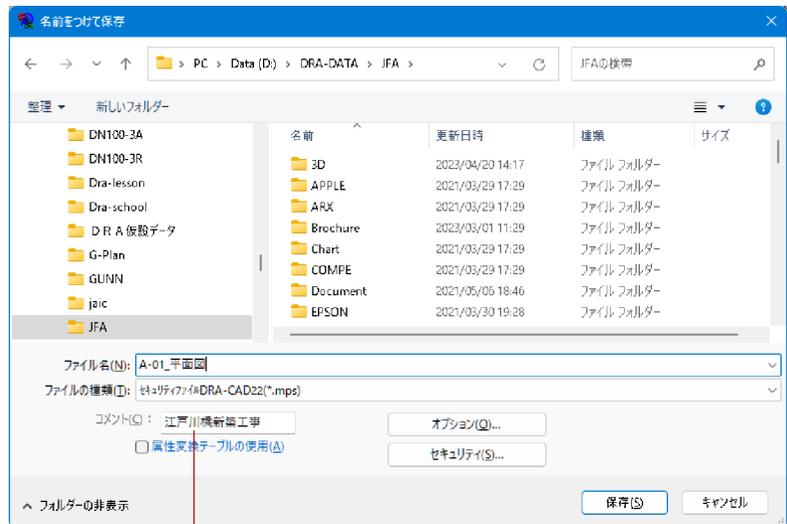
*1: パソコンのユーザー名は、レジストリで変更できますが、「A-00_A3図面枠.mps」を開いて、直接文字を変更の方が安全です

*2: キーボード割付で「末尾の_」なしでも文字列割付実行」にチェックが入っている場合は、「A8_J35」と割り付けます

5. 名前を付けて保存する

① ファイル名を「A-01_平面図」として保存します。

コメントも併せて記入します



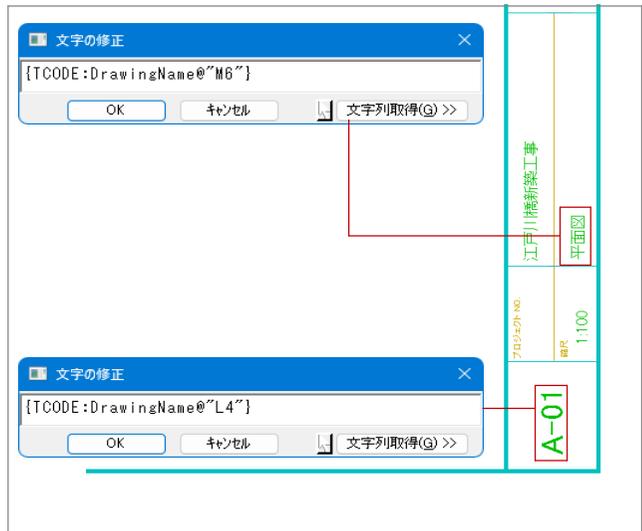
プロジェクト名をコメント欄に記入する

6. 再表示する

- ①再表示すると図面番号、図面名が表示されます。

この仕組みは、テキストコードの表示範囲を使用しており、ファイル名の左から半角4文字を図面番号に左から半角6文字以降を図面名に表示するよう「A-00_A3図面枠.mps」に記入されているからです。つまり、ファイル名をこの規則にしたがって入力しないと、意図されない文字列が表示されるので、ご注意ください

再表示した画面

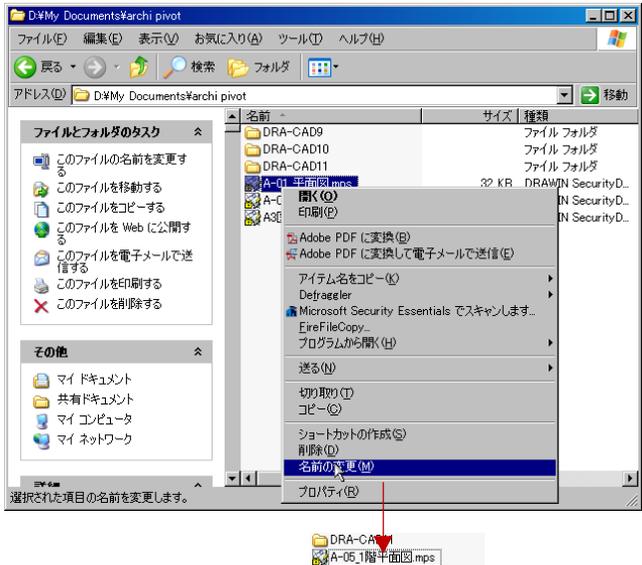


7. ファイル名を変更する

図面を作成して図面番号や図面名を変更する場合は、次のように行います

- ①エクスプローラ等で保存しているフォルダを開きます
- ②ファイルを選択し、右クリック→「名前の変更」を選択します
(Windows11は、ファイル選択後、F2キーをクリック)
- ③ここでは、ファイル名を「A-01_平面図.mps」から「A-05_1階平面図.mps」にリネームします

エクスプローラで名前の変更を行う



- ④ファイルをDRA-CADで開くと、図面番号と図面名が自動的に変更されています

POINT-2

テキストコードを使うと、リネームだけで図面内の文字を変更することができます。また、図面番号と図面名をファイル名にしておけば、図面番号を変更する際にも同じ番号にしてもファイル名が違わないので共存でき、リネームがしやすくなります。さらに、このようなファイル名を付けたら、エクスプローラでの並び順が図面の順番になるので、管理しやすくなります

